殺虫剤

協友
コテツ®フロアブル
クロルフェナピル…… 10.0%

種類名／クロルフェナピル水和剤
農林水産省登録／第23444号
毒性／劇物
有効年限／5年
包装／250mℓ×40、500mℓ×20

特　長

- 適用作物が多く、100以上の幅広い作物に使用できます。
- 殺虫スペクトラムが広く、チョウ目、アザミウマ目、ダニ目、カメムシ目、コウチュウ目、ハエ目などさまざまな害虫に有効です。

適用害虫と使用法

使用にあたっては必ずラベルを読んで下さい。

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a当り使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法
りんご	キンモンホソガ ナミハダニ ハマキムシ類 ミノガ類	2000倍	200～700ℓ	収穫前日まで	2回	散布
	ヨモギエダシャク リンゴサビダニ	2000～4000倍				
もも	ミカンキイロアザミウマ					
	モモハモグリガ カンザワハダニ ナミハダニ モモサビダニ ウメシロカイガラムシ	2000倍				
ネクタリン				収穫7日前まで		
	ミカンキイロアザミウマ	2000～4000倍				
おうとう	ナミハダニ カンザワハダニ チャノキイロアザミウマ オウトウショウジョウバエ ウメシロカイガラムシ	2000倍				
ぶどう	チャノキイロアザミウマ フタテンヒメヨコバイ ミカンキイロアザミウマ ブドウサビダニ ハマキムシ類	2000～4000倍		収穫60日前まで		
	ナミハダニ カンザワハダニ ハスモンヨトウ トビイロトラガ モンキクロノメイガ コガネムシ類 ミノガ類 ブドウハモグリダニ	2000倍				

（つづく）

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a当り使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法
か　き	ナミハダニ カンザワハダニ	2000倍	200～700ℓ	収穫14日前まで	2回	散布
	カキノヘタムシガ イラガ類 アザミウマ類 カキサビダニ	2000～4000倍				
な　し	ナミハダニ カンザワハダニ ニセナシサビダニ	2000～3000倍		収穫前日まで	3回	
	ヨモギエダシャク チャノキイロアザミウマ	2000倍				
かんきつ	ヨモギエダシャク ハスモンヨトウ リュウキュウミカンサビダニ カネタタキ スグリゾウムシ	2000～4000倍			2回	
	アザミウマ類 （ネギアザミウマを除く） チャノホコリダニ ミカンサビダニ	2000～6000倍				
いちじく	ヒラズハナアザミウマ カンザワハダニ ショウジョウバエ類	2000倍				
小粒核果類	オウトウハダニ ウメシロカイガラムシ イラガ類					
キウイフルーツ	キウイヒメヨコバイ コガネムシ類					
マンゴー	チャノキイロアザミウマ			収穫14日前まで		
ゴレンシ	カンザワハダニ					
ブルーベリー	イラガ類 オウトウショウジョウバエ			収穫前日まで	3回	
あずき	ハダニ類 ノメイガ類		100～300ℓ	収穫3日前まで	2回	
豆類（未成熟、但し、えだまめ、実えんどう、さやえんどう、さやいんげんを除く）	ハダニ類			収穫前日まで		
えだまめ	ハダニ類 コフキゾウムシ					
さやいんげん	ハダニ類 アズキノメイガ					
実えんどう さやえんどう	ハダニ類 ハスモンヨトウ					
きゅうり	ミカンキイロアザミウマ ミナミキイロアザミウマ ハダニ類 ウリノメイガ ウリハムシ				3回	
うり類（漬物用）	ミナミキイロアザミウマ ハダニ類				2回	

（つづく）

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a当り使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法
すいか	ミナミキイロアザミウマ	4000倍	100～300ℓ	収穫前日まで	2回	散布
	ハダニ類 オオタバコガ ウリノメイガ	2000倍				
にがうりかぼちゃ（日本かぼちゃ）	ミナミキイロアザミウマ					
トマト ミニトマト	オオタバコガ ミカンキイロアザミウマ ナミハダニ トマトサビダニ トマトキバガ				3回	
なす	ミカンキイロアザミウマ ミナミキイロアザミウマ チャノホコリダニ ハダニ類 オオタバコガ ハスモンヨトウ ヨトウムシ テントウムシダマシ類				4回	
ピーマンとうがらし類（ししとうを除く）	ミカンキイロアザミウマ ミナミキイロアザミウマ オオタバコガ ハダニ類				2回	
ししとう						
	ヒラズハナアザミウマ	4000倍				
キャベツ	コナガ アオムシ タマナギンウワバ ハスモンヨトウ ヨトウムシ シロイチモジヨトウ オオタバコガ ハイマダラノメイガ	2000倍				
ブロッコリー	コナガ アオムシ ヨトウムシ ハスモンヨトウ シロイチモジヨトウ			収穫3日前まで		
茎ブロッコリー	アオムシ			収穫前日まで		
カリフラワー	コナガ			収穫3日前まで		
ザーサイ	ハスモンヨトウ			収穫14日前まで		
メキャベツ 非結球メキャベツ				収穫7日前まで		
なばな類				収穫3日前まで		
はくさい	コナガ アオムシ ヨトウムシ カブラハバチ			収穫前日まで		
非結球あぶらな科葉菜類（こまつな、チンゲンサイ、なばな類、非結球はくさい、非結球メキャベツを除く）	コナガ			収穫14日前まで	1回	

（つづく）

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a当り使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法
チンゲンサイ	コナガ	2000倍	100～300ℓ	収穫7日前まで	1回	散布
非結球はくさい	アオムシ コナガ			収穫3日前まで	2回	
こまつな	アオムシ コナガ ハクサイダニ				1回	
だいこん	アオムシ コナガ ダイコンサルハムシ			収穫14日前まで	2回	
かぶ	コナガ ナモグリバエ ヨトウムシ			収穫前日まで		
みょうが（花穂）	ハダニ類					散布 但し花穂の発生期にはマルチフィルム被覆により散布液が直接花穂に飛散しない状態で使用する
みょうが（茎葉）				みょうが（花穂）の収穫前日まで 但し、花穂を収穫しない場合にあっては開花期終了まで		散布
いちご	ハダニ類 ハスモンヨトウ シクラメンホコリダニ ミカンキイロアザミウマ			収穫前日まで		
ねぎ	シロイチモジヨトウ ヒョウタンゾウムシ類 ネギハモグリバエ ネギコガ			収穫7日前まで		
オクラ	ハスモンヨトウ オオタバコガ			収穫前日まで		
レタス	ハスモンヨトウ オオタバコガ ナモグリバエ ヨトウムシ					
モロヘイヤ	アザミウマ類			収穫7日前まで	1回	
あしたば	ウドノメイガ				2回	
やまのいも	カンザワハダニ ナガイモコガ			収穫前日まで		
やまのいも（むかご）				収穫3日前まで		
かんしょ	ハスモンヨトウ ハダニ類			収穫前日まで		
	ヨツモンカメノコハムシ シロイチモジヨトウ	2000～4000倍				
	ハスモンヨトウ シロイチモジヨトウ	16倍	1.6ℓ			無人航空機散布

（つづく）

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a当り使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法
はすいも（葉柄）	カンザワハダニ ハスモンヨトウ	2000倍	100～300ℓ	収穫前日まで	2回	散布
さといも				収穫7日前まで		
さといも（葉柄）				収穫3日前まで		
アスパラガス	ハダニ類 オオタバコガ ハスモンヨトウ ジュウシホシクビナガハムシ ヨトウムシ		100～500ℓ	収穫前日まで		
ふき	ハスモンヨトウ ハダニ類		100～300ℓ	収穫7日前まで		
ふき（ふきのとう）				収穫90日前まで		
てんさい	ヨトウムシ ハダニ類 カメノコハムシ			収穫7日前まで		
セルリー	ヨトウムシ			収穫14日前まで		
にんじん	ヨトウムシ キアゲハ ヒョウタンゾウムシ類			収穫前日まで		
みつば	ハスモンヨトウ			収穫14日前まで但し、伏せ込み栽培は伏せ込み前まで	1回	
みしまさいこ				収穫21日前まで	2回	
エンサイ				収穫3日前まで		
コリアンダー（葉）やなぎたで				収穫7日前まで		
つるむらさき					1回	
しゅんぎく				収穫14日前まで	2回	
しょうが		32倍	3.2ℓ	収穫前日まで		無人航空機散布
葉ごぼう		2000倍	100～300ℓ	収穫7日前まで	3回	散布
すいぜんじな	ハダニ類 ヨトウムシ			収穫前日まで	2回	
よもぎ	ミナミキイロアザミウマ			収穫3日前まで	1回	
葉にんにく	ハダニ類			収穫14日前まで		
つわぶき とうき					2回	
せんきゅう				収穫前日まで		
たらのき				収穫90日前まで		
はまぼうふう（葉）				親株養成期 但し、 収穫90日前まで	3回	

（つづく）

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a当り使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法
う　　ど	シクラメンホコリダニ	2000倍	100～300ℓ	根株養成期 但し、 収穫75日前まで	2回	散布
ほうれんそう	ホウレンソウケナガコナダニ	4000～6000倍		2葉期まで 但し、 収穫14日前まで	1回	
さんしょう（果実）	チャノキイロアザミウマ	4000倍	200～700ℓ	収穫7日前まで	2回	
とうもろこし 飼料用とうもろこし（子実） ヤングコーン	ハダニ類 オオタバコガ ツマジロクサヨトウ	2000倍	100～300ℓ	収穫前日まで		
食用プリムラ	ハスモンヨトウ ヨトウムシ類 ハダニ類 ミカンキイロアザミウマ			収穫14日前まで		
食用金魚草 食用なでしこ 食用エキザカム 食用せんにちこう 食用トレニア 食用パンジー	ミカンキイロアザミウマ ヨトウムシ類 ハダニ類					
食用ミニバラ				収穫3日前まで		
なんてん（葉）	アザミウマ類			収穫14日前まで		
茶	チャノミドリヒメヨコバイ チャノキイロアザミウマ カンザワハダニ チャノナガサビダニ チャノホコリダニ シャクトリムシ類 チャノコカクモンハマキ マダラカサハラハムシ チャトゲコナジラミ		200～400ℓ	摘採 7日前まで		
食用ぎく	ミカンキイロアザミウマ ミナミキイロアザミウマ ヨトウムシ類 ハダニ類 オオタバコガ アワダチソウグンバイ		100～300ℓ	収穫3日前まで		
きく（葉）				収穫7日前まで		
きく			150～300ℓ	発生初期		
ストック	コナガ アオムシ ヨトウムシ類 ハダニ類 ミカンキイロアザミウマ					
花き類・観葉植物（きく、ストックを除く）	ヨトウムシ類 ハダニ類 ミカンキイロアザミウマ					
しきみ	クスアナアキゾウムシ		200～700ℓ			
		60倍	6～21ℓ			無人航空機散布
アザレア	チャノホコリダニ	2000倍	100～300ℓ			散布

作物名	適用場所	適用害虫名	10a当り使用量		使用時期	総使用回数*	使用方法
			使用量	使用液量			
みかん	温室、ガラス室等密閉できる場所	ミカンキイロアザミウマ	300mℓ	10ℓ	収穫前日まで	2回	常温煙霧
ぶどう		チャノキイロアザミウマ	150mℓ	6ℓ	収穫14日前まで		

上手な使い方

- コナガ、ハダニ類、アザミウマ類は抵抗性が発達しやすいので、作用性の異なる他の薬剤と輪番で、1作期1回の使用としてください。
- はくさい、だいこんの幼苗期は薬害のおそれがあるので、定植活着後、8葉期以降に使用してください。
- なす、きゅうりの幼苗期（1～3葉期）には薬害を生じる場合があるので、使用しないでください。
- マメコバチに影響があるので、受粉にマメコバチを利用する場合は開花期での使用はさけてください。

使用にあたって

■使用上の注意

- 使用の際は容器をよく振って均一な状態にしてから所定量を取り出してください。
- ハウス等の常温煙霧に使用する場合は、次のことに注意してください。
  ①専用の常温煙霧機により所定の方法で煙霧してください。特に常温煙霧装置の選定および使用に当っては病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
  ②できるだけ日中の煙霧はさけ、夕刻から煙霧し、6時間以上密閉状態にしてください。
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態および散布方法に合わせ調節してください。
- ミツバチに対して影響があるので以下のことを注意してください。
  ①ミツバチの巣箱およびその周辺にかからないようにしてください。無人航空機による散布でそれらに飛散するおそれがある場合には使用しないでください。
  ②受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。
  ③関係機関（都道府県の農薬指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- マルハナバチに対して影響があるので注意してください。
- 植物体への浸透移行性がないので、かけ残しのないように葉の表裏に十分に散布してください。
- ハダニ類は繁殖が早く、密度が高くなると防除が困難になるので、発生初期に散布むらのないようにていねいに散布してください。
- みずかけな（水掛菜）に使用する場合は、圃場内に水がない状態で使用してください。また、使用後14日間は入水しないでください。
- カラーおよび花はすに使用する場合は、湛水状態で使用しないでください。また、使用後14日間は入水しないでください。
- 無人航空機散布に関する注意については「製品情報と注意事項」の見方、「空中散布、無人航空機（無人ヘリコプター等）散布・滴下に関する注意」をご参照ください。
- 本剤を無人航空機で散布する場合は、散布薬液の飛散による他の分野への影響に注意して、散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意してください。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合には、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

■混用・薬害

- ボルドー液と混用する場合は凝集することがあるので、本剤を調製した後にボルドー液と混合してください。
- きゅうり、なす、はくさい、だいこん、非結球あぶらな科葉菜類、なばなおよびセルリーの幼苗期に使用すると薬害を生じることがあるので注意してください。

●ピーマン、とうがらし類に使用する場合、品種により葉に褐点などの薬害を生じることがあるので予備散布により薬害の出ないことを確認してから散布してください。
●かき（刀根早生など）の着色期の散布は薬害を生じるおそれがあるのでさけてください。
●すいかに使用する場合、葉に薬害を生じることがありますが、その後の生育に対する影響は認められていません。
●にがうりの幼苗期には薬害を生じるので、定植前には使用しないでください。定植後のにがうりに使用する場合、葉に灰褐色などの斑点の薬害を生じることがあるので予備散布により薬害の出ないことを確認してから散布してください。
●西洋かぼちゃ（黒皮栗、青皮栗、えびす、雪化粧、みやこ、黒皮甘栗、栗味、栗マロン、芳香等）には薬害を生じるおそれがあるので使用しないでください。
●ほうれんそうに使用する場合、葉に白化などの薬害を生じるおそれがあるので、必ず使用時期を守って使用してください。
●ばら、食用ミニバラに本剤を初めて使用する場合は、事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。
●カーネーションへの散布は薬害を生じるおそれがあるのでさけてください。
●シクラメンに使用する場合、新葉に薬害を生じる場合があるので、薬害の出ないことを事前確認してから散布してください。
●周辺の作物にかかると薬害を生じる場合があるので、かからないよう十分注意して散布してください。

■蚕　毒

●蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にかからないようにしてください。

■水産動植物への注意

●水産動植物（魚類、甲殻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
●無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。
●使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具および容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

■安全使用上の注意

●医薬用外劇物ですので取扱いには十分注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当てを受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当てを受けてください。

●散布等の作業の際は防護マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
●常温煙霧中はハウス内へ入らないでください。また、常温煙霧終了後はハウスを開放し、十分換気した後に入室してください。
●街路、公園等で使用する場合は、散布中および散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

■貯蔵上の注意

●密栓し、直射日光をさけ、鍵のかかるなるべく低温な場所に保管してください。

本資料の記載内容は2025年8月18日現在の登録内容に基づいています。